

令和5年度（2023年度） 北海道産業貢献賞（農業・農村振興等功労）受賞

ほくりゅうちょうかつどうそしき
受賞団体：北竜町活動組織

【受賞理由】

永年にわたり地域資源の保安全管理や共同活動の実施による地域保安全管理体制の強化などに尽力され北海道農業・農村の振興に多大の貢献をされたことが評価されました

- ・農家以外の活動参加者が増え、地域保安全管理体制が強化されたことで、農道、水路に係る維持管理労力が低減し、地域資源の保安全管理が適切に行われている
- ・町のシンボル「ひまわり」の植栽を集約化して全町域で景観形成活動を実施し、ひまわりライス等の高付加価値化やひまわり油等の6次産業化に繋がっている



地域の課題

・本地域では農家戸数の減少などにより農地、農業用施設等の地域資源の保安全管理に支障を来し、農家の負担が増加していた。

・景観形成として町のシンボルである「ひまわり」を各農家が農地に植栽していたが、植栽範囲が点在していたことから、集約化が課題であった。

「多面的機能支払交付金」を活用した地域資源の保安全管理へ

組織概要

構 成 員：農業者113名
農業団体 7
非農業者団体 6
認定農用地：2,788ha
対象施設：水路207km
農道 85km

主な活動内容

農地周りや農業用施設の草刈り・泥上げ、水路・農道の維持補修、「ひまわり」の植栽による景観形成



水路の泥上げ



農道の砂利補充



ひまわりの植栽

効果

地域保安全管理体制の強化により維持管理労力が低減
農産物の高付加価値化や6次産業化に寄与

町づくりのシンボルとしてブランド化



ひまわりライス



ひまわり油